

# 1人1橋梁を家族のように見守る取組

若手技術職員1人1人が老朽化橋梁を担当 維持管理と技術を習得



橋梁技術の学習



判定会議への参加

- 若手技術職員1人につき1つの老朽化橋梁を担当
- 点検作業への同行、橋梁技術の学習、診断結果を検証する判定会議への参加などをおして、自ら現場で体感し、点検から補修までの基礎知識の習得と、メンテナンス意識と技術力の向上を図る

## 取組体制

### 若手職員

係長以下全員  
H26：41名  
H27：39名

職員毎に橋梁を担当  
(居住地、勤務地等を考慮)

- 橋梁カルテの学習
- 点検作業への同行
- 判定会議への参加

### 老朽化橋梁

点検対象  
H26：55橋  
H27：47橋